

初任者研修

～旭川医科大学病院の組織の一員として出発～

新入者80名は、4月3日（火）～6日（金）、4月9日（月）～12日（木）の期間で初任者研修を受講しました。病院長や看護部長、各部門の部門長、副部門長、担当者から講義を受け、病院の理念や組織の概要を理解することができました。社会人、組織人としての自覚を持つこと、医療チームの一員として責任ある行動が求められることを実感していました。また、多職種が連携してチームで患者・家族の望む暮らしを支援することの大切さを学ぶことができました。

※インフルエンザ予防でマスクをしています。



医療安全について

安全に点滴静脈注射を実施するために、安全のためキョクイファイナルチェックを確実に行うことの重要性を学びました。



ラベル交流

講義での学びや感想を付箋に記載し、同期同士で意見交換を行い、学びを共有しました。



しんじんの時間

1分間スピーチでは、趣味や特技、アピールポイントなどを話し、同期を知る良い機会となりました。



手指衛生・PPE 着脱の演習

院内感染対策の基本である、手洗い演習を行いました。



部門役割紹介

薬剤部、臨床検査・輸血部、放射線部、光学医療診療部を見学し、各部門の役割や業務内容について説明を受けました。多職種との連携・協働の実際を学ぶことができ、チーム医療の一員であるという認識を深めました。



患者照合・電子カルテ 操作研修

電子カルテの操作を実際に行い、看護記録の参照、入力方法を学びました。



救急救命の実際

人体モデルを使い、心臓マッサージやAEDの操作演習を行いました。指導者からの説明を熱心に聞き、演習に取り組んでいました。

今年も新人看護師の頑張りと成長を多くの方に知って頂きたいと思い、フレッシュナースNEWSを発行します。新人教育に関して、何かご意見やご要望などありましたらお気軽にご連絡ください。

看護職キャリア支援 教育担当